

## 1月臨時会・3月議会・4月臨時会から

1月に行われた臨時議会では、12月議会で否決された、関沢児童館の管理運営を行う事業者の提案が再度なされました。執行部は前回同様、地元のNPO「ふじみっこ 夢みらい」を契約期間を5年から2年に短縮する等の修正をした上で提案してきましたが、今回は賛成多数で可決されました。私たちは前回同様、賛成致しました。

また、一般会計の補正予算では「ヒブワクチン」や「子宮頸がんワクチン」といった各種ワクチンの全額助成等が可決されました。

3月議会では、まちづくり寄附条例が可決され、市民の皆様が思いを寄せる事業に対して寄附をして頂ける仕組みが整いました。

また、平成23年度の各種予算も可決されました。当初、私たちは一般会計から下水道会計に対する過剰と思われる繰り入れについての修正案を用意しておりましたが、大震災という緊急事態の発生を受け、やむなく修正案の提出を見送り、指摘して賛成することに致しました。最終日には我が会派「草の根」の提案で、東北地方太平洋沖地震被災支援に関する決議がなされました。

4月臨時会では、被災地に富士見市として総額200万円のお見舞金を送付する補正予算が可決されました。合わせて議会人事が行われ、正副議長等が交代いたしました。我が会派は特に議長選挙について、透明性を高める為に所信表明を行うよう提案しました。

しかし残念な事に合意が得られず、これまで同様市民の皆様からはわかりにくい方法で議長が選出されました。粘り強く、取り組んでいきたいと思っております。

## 富士見市議会議員は多いか少ないか？

4月に統一地方選挙が行われましたが、多くの自治体で定数削減が行われ、また公約に掲げられたようです。私は定数の議員全員が、顔の見える活動のもと、執行部に対するチェック機能をしっかり果たし、政策立案を積極的に行い、市民の皆様の声を市政に届けているのであれば、むしろ削減するよりも増やした方が市民の皆様利益になるのではないかと考えます。

しかしながら、残念なことにそうではない現実があるようです。

富士見市はどうでしょうか？

2年後に定数削減の声があがらぬよう、議会全体で日々精進していく必要があると思っております。その為にも、議会基本条例に全力を尽くします。

## 一般質問

### ジェネリック医薬品の利用促進について

Q 当市の利用実績は？

A システムが構築されていないので、答えようがない。

Q 先進地呉市の実績を当市に当てはめると、約3000万円医療費を削減できる。個人負担の軽減、国保会計の財政状況改善の為に利用促進につながるシステムを導入すべきである。

A 経費の問題もあるので、国保連合会のシステム構築を待ちたい。

### 道路行政について

Q 道路の整備箇所の優先順位が、一目でわかるルールを決めておくべきではないか？

A 道路修繕についてはできると思うので検討していく。

Q 水子の旧暫定逆線引き地区内に計画されてる都市計画道路予定地の数箇所は、住宅が建設されようとしている。街づくりに対する行政の姿勢を示すことはもとより、優先順位の高さ、将来の建設コスト増を考えると、今、先行取得すべきではないか？

A 地区の整備手法が決まっていないので難しい。

富士見市と人口規模が近い関東地方の自治体の議員定数一覧

市名	人口	議員定数
筑西(茨城)	109160	26
鹿沼(栃木)	103282	28
鎌ヶ谷(千葉)	106408	27
取手(茨城)	110809	28
坂戸	99056	24
ふじみ野	104679	※26
富士見	104515	21

市議会議員定数に関する調査結果より(平成21年12月31日現在・全国市議会議員定数)  
※ふじみ野市は4月の市議選で21名になりました